



前列左側から、千葉健一・阿部隆・柴山東治・菅原孝一・川向愛斗・小野寺卓司 後列・齋藤祐二・平澤和則・大越昭夫・柴山東治・畠山真佐実・小野寺仁・小野寺知夏・安彦節子・安彦敏郎の14名

8月例走会

8月6日、6時気温が上昇してきました。先月から暑い日が続いており、全国的には、熱中症で死亡する方もいるとのことです。今月は14名の参加で例走会が行われました。今月の司会進行は、平澤和則さんです。会長が都合により欠席なので、副会長の菅原孝一さんから「炎天下の中走ると危険ですので、体調等に気を付け、給水を十分に取って走ってください」と挨拶がありました。

一関楽走会

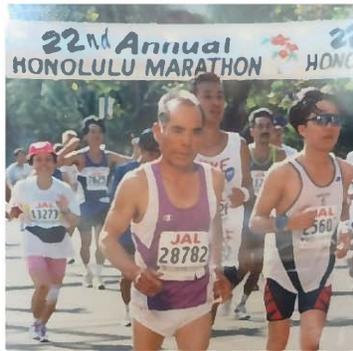
令和5年8月号 No590 発行責任者 佐藤東 Tel123-0101 09068525852

会員募集中

大越昭夫さんから「ホノルルマラソンクラブ主催の12時間ピースランを開催しますので、どうぞご参加願います」とのお誘いがありました。その後、各自自分の体力に合わせて、走りまわった。ゆっくり1周走っただけでも、汗が流れてきました。

走った後は、ビールで乾杯

一関国際ハーフマラソン終了後、コロナ前であれば昼食を兼ねた懇親会を行っていましたが、「このところ大会事務局より、「すぐ帰って下さい」との連絡があり、懇親会をしておりません。皆様からのアンケート調査でも、芋の子会等の、懇親会の要望がありました。芋の子会は、ハーフの1週間後から開催見込みとのことでしたので、総合体育館に隣接している緑地公園のBBC施設にて、懇親会を行うよう準備を進めていきます。(会費千円) 10km、ハーフとそれぞれ、ゴールしてから



ホノルルマラソンで力走する阿部金吾さん

阿部金吾顧問退会なさる。

の参加となります。場所には、一関楽走会の旗を立てておりますので、目印にして下さい。大会に出場しない人でも、どうぞ懇親会には参加してください。また、赤穂マラソンの優秀選手が、一関に派遣されます。マラソン大会を通じ、赤穂市民の方々と交流出来たら、こんな素敵なことはありません。赤穂市教育委員会の担当者を通して、懇親会へご招待しております。昨年、事務局長が赤穂マラソンを走ったとき、赤穂市の「赤穂水練」の皆様から打ち上げ会にご招待され、参加させていただきました。今回派遣される方々は、この団体に所属はしていないとのことですが、「忠臣蔵」の縁で、一関市・赤穂市の民間サイドでの交流が深めまっています。

阿部金吾前会長、現顧問が健康上の理由から、脱会いたします。阿部さんは今年88歳、第4代会長として、平成7年4月から9年3月までの2年間会長として、楽走会の発展に多大の功績を残していただきました。平成8年11月には、創立25周年記念式典を実施いたしました。また、女性の会員拡大にご尽力なされ、平成7年、8年と花巻イーハートブレディース駅伝に一関楽走会チームとして参加するまでになりました。8年には2チームが出場し特別賞を受賞しております。退会にあたり、思い出等をお伺いしました。「昭和56年頃、山目側堤防を毎日走っていたら、小野寺晃さんに楽走会に入らないかと誘われたのが、入会したキッカケです。私が会長になったのは、平成7年第3代米沢久助会長が、一関を離れることになりました。役員会では、次期会長を関野吉美さんをお願いすることに決め、事務局長と私が、関野さんをお願いに行きました。関野さんは、一関市役所を退職していましたが、社会福祉協議会に勤め始めており、引き受けていただきました。その様な経緯から、当時副会長であった私が会長を引き受けることになりました。

た。ふれあい駅伝と巖美の真湯山荘や東稲山平泉荘等まで駅伝でつないで走ったことなどが思い出されます。平成23年には、40周年記念行事の一環として、20名で花巻金矢温泉に一泊し、周辺のランニングで汗を流し、温泉に浸かり夕食時には皆さんと懇親を深めることが出来ました。大会出場では、島根県で開催されたねりんピックに岩手県代表として出場し、前夜祭で安来節を見せられ、これはすごいと思い、道具一式を買い求めました。ホノルルマラソンでは、朝の暗いうちにスタートし、フルマラソンは大変だった。一番苦しかったのは沖縄マラソンで、及川繁さんと一緒に走ったが、暑くてゴールしてから倒れてしまった。いずれも、妻と一緒に行き良い思い出です。近頃、腰を痛め、杖を突きながら歩いています。会の活動に参加できなくなり、残念ですが、退会することにいたしました。皆さんと走ったことは、一生の宝物です。やめても懇親会等のお誘いがあれば、参加いたします。長い間、ありがとうございます。阿部金吾さんには、引き続き大所高所からご指導をお願いしたいと思っております。

9月例走会
9月 3日 (日)
午前6時00分
河川敷「トリムコース」

会報原稿募集
皆さんの寄稿をお待ちしております。
原稿〆切 毎月15日

編集後記
・暑い暑いと言っているうちに9月です。
・地元一関国際ハーフマラソン大会を初め、10月は盛岡シティマラソン。11月は仙台で復興マラソン等大会が開催される時期になってきました。
・会報で、皆さんの大会からのレポートを見るのを楽しみにしています。
・楽走会の活動は、創設以来毎月の例走会を第1と考えております。「継続は力なり」です。どうぞご参加ください。
事務局長 齋藤祐二 連絡先：080-8213-1136 Kinako19631014@outlook.jp

開催日	大会名	出場予定者
8月27日	北海道マラソン	・齋藤祐二
9月10日	あっぴりレーマラソン	・佐藤東(監督)・岩淵吉郎(コーチ)・安彦敏郎 ・安彦節子・小野寺仁・齋藤祐二・柴山東治 ・菅原孝一・畠山真佐実
9月10日	啄木の里ふれあいマラソン	・伊藤克則・菊田和夫
9月17日	田沢湖マラソン	・齋藤祐二
9月24日	一関国際ハーフマラソン	・安彦節子・安彦敏郎・小野寺良信・小野寺仁 ・金田真太郎・齋藤祐二・菊田和夫・佐藤文政 ・柴山東治・菅原孝一・須藤正男・千葉隆

出 場 者 大 会

7月大会記録

・東北希望の禰北上大会

7月23日 ハーフ

菅原孝一 2:00:33

細川慎一 2:10:51

・日本海メロンマラソン

7月30日 10km

安彦敏郎 1:08:09

3.3km ペア

安彦敏郎・安彦節子
31:05

・大仙市トレラン

8月20日 14km

菅原孝一 2:16:49

7月23日、第五回東北希望の禰北上大会に参加しました。この大会のハーフは、北の上総合運動公園内約三キロのコースを7周です。当日は時々曇りだったものの7月中旬過ぎの大会であり、過酷さに飛び込むM的な人たちが集まった大会です。我が楽走会の会員では菅原孝一さん、小野寺仁さんにお会いしました。このくそ暑いときにも走る変人たちです。まあ百キロマラソンやトレイルランに挑戦している人たちですから。



スタート地点左から細川慎一・小野寺仁・菅原孝一の3人

真夏の大会出場
細川慎一



安彦敏郎 安彦節子

日本海メロンマラソン
安彦敏郎

スタートは8時30分と少し早く、コース内には木陰もあり、前半は比較的「走りやすいかなあ」と思ってたが、湿度が高く気温も上がってくと一気にペースダウンです。給水所ごとに足を止めてしまいう始末。もうヨレヨレでゴールでした。結果は2時間10分でした。「今はこんなところで勘弁してやるかあ」それにしてもみなさん苦しいのが好きなんです。終了後、出店でのかき氷のおいしかったこと。生き返った気分でした。「仁さん、孝一さんタフだねえ」お疲れ様でした。

秋田に前泊しました。行くたびに、川反が寂しくなっています。猛暑の中を慎重にレースを進めたら、自己ワーストになってしまいました。くたくたになつて戻ってきた夫と、ゆっくり

安彦節子

7月走行距離

順位	名前	7月	累計
1	阿部隆	318	2,178
2	千葉隆	261	1,697
3	大越昭夫	260	1,629
4	小野寺卓司	258	1,619
5	西城孝	250	1,440
6	柴山東治	231	1,379
7	菊田和夫	225	1,589
8	菅原孝一	206	1406
9	伊藤克則	200	1,120
10	畠山真佐実	187	1,483
11	佐藤文政	167	1,281
12	平澤和則	132	428
13	熊谷秀雄	90	630
14	小野寺良信	90	610
15	小野寺知夏	80	640
16	細川慎一	73	776
17	安彦敏郎	71	71
18	齋藤祐二	63	1,439
19	須藤正男	63	607
20	吉川勝哉	57	495
21	千葉勇一	54	509
22	金田真太郎	40	100
23	小野寺仁	30	1,044
24	千葉健一	20	108
25	安彦節子	11	11
26	川向愛斗	10	122
27	葛西五郎	未	240
28	佐藤東	未	83
29	千葉忠夫	未	260
30	神崎浩之	未	15
31	菅原東	未	20
32	熊谷正治	未	1
33	岩淵吉郎	未	0

楽しみにしてきた久しぶりの大雨災害の土砂崩れなどの為コース変更を余儀なくされて19日にエントリしていったショートと20日のロングレースが中止になってしまいました。主催者から20日のミニレースに変更との事でやむなく会場に向かいました。コースは被害を受けた、かつたスキー場をメインに往復7km程の周回コースです。



大仙トレラン大会
菅原孝一

走れました。ごほうびのメロン食べ放題に大満足です。とっても甘くておいしかったです。

一関国際ハーフマラソン試走

・9月3日(日)
・午前10時
・総合体育館前スタート
・ハーフ、10kmそれぞれ出場種目に合わせ走ります。

9月24日のリハースルとして、本番と同時に感覚をつかみましょう。

高低差300m程を走りますが山とはいえずスキー場なので日陰が無く34°Cの中2周回うな日射しの中2周回15km程で私を含め7割の人が5時間の制限時間前にフィニッシュしてしまいました。こんな中でも上位をねらうエリートランナー達は5周と周回を重ねても5周目まで見えていたけども目まがしそうでつけたが実力の差を見せました。

年会費
納入者
・三浦 真



12時間禰リレー最後の走者の皆さんが、万歳をしてゴール

12.時間ピースランが8月9日、ホルルマラソンクラブ主催で行われました。参加者が21人で、走行距離が93kmに達しました。当会から11名が参加しました。